



## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日  
東

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所  
 コード番号 6292 URL <http://www.kawata.cc/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 亙  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門統括 (氏名) 橋本 真喜 (TEL) 06-6531-8211  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	18,144	23.9	1,877	120.5	1,891	130.3	1,340	77.6
2018年3月期第3四半期	14,641	26.2	851	86.1	821	99.1	754	176.8

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,145百万円(39.9%) 2018年3月期第3四半期 819百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	189.33	—
2018年3月期第3四半期	106.61	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	23,594	9,627	40.1
2018年3月期	22,046	8,665	38.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 9,456百万円 2018年3月期 8,516百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	6.00	—	12.00	18.00
2019年3月期	—	14.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	13.1	2,000	77.8	2,000	94.3	1,450	59.4	204.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	7,210,000株	2018年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	128,221株	2018年3月期	128,216株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	7,081,782株	2018年3月期3Q	7,081,784株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

世界経済は緩やかに回復しておりますが、中東や朝鮮半島における地政学的リスクもあり、不透明な状況となっております。先進国におきましては、米国の自国第一主義に伴う貿易摩擦や英国のEU離脱問題等、先行きに対する懸念が存在しております。一方、中国をはじめとする新興国の経済成長率も先進国と比較すると高いものの、その拡大テンポは緩やかになっております。

わが国経済は、世界経済の変調や急激な為替・株価の変動に伴う影響が懸念される一方で、生産や設備投資は比較的緩やかに回復を続けており、企業収益や業況判断も改善してきております。また、設備投資の動向を知ろうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は、2018年1～3月は1兆2,168億円(前年同期比10.6%増)、4～6月は1兆2,835億円(同17.8%増)、7～9月は1兆2,583億円(同8.5%増)、10月は4,226億円、11月は3,957億円と、順調に推移しております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期における受注高は前年同期比18億2千4百万円増(同10.6%増)の190億2百万円、受注残高は前年同期比6億7千2百万円増(同9.1%増)の80億4千5百万円となりました。また、売上高につきましては、自動車関連や電子部品関連の需要が堅調に推移したこと等により、前年同期比35億3百万円増(同23.9%増)の181億4千4百万円となりました。

損益面では、売上高増加に伴う売上総利益の増加と売上総利益率の改善(29.4%→31.6%)等により、営業利益は前年同期比10億2千5百万円増(同120.5%増)の18億7千7百万円、経常利益は前年同期比10億7千万円増(同130.3%増)の18億9千1百万円となりました。

特別損益では3百万円以上の発生科目は無く、法人税、住民税及び事業税4億4千9百万円、法人税等調整額8千1百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比5億8千5百万円増(同77.6%増)の13億4千万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、受取手形及び売掛金、商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品、現金及び預金が増加したこと等により17億5千3百万円増加し、180億1千3百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建物及び構築物、機械装置及び運搬具、投資有価証券が減少したこと等により2億5百万円減少し、55億8千1百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて15億4千8百万円増加し、235億9千4百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、短期借入金、役員賞与引当金が減少しましたが、支払手形及び買掛金、未払法人税等が増加したこと等により3億2千8百万円増加し、99億3千9百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金が減少しましたが、社債、退職給付に係る負債が増加したこと等により2億5千7百万円増加し、40億2千7百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5億8千6百万円増加し、139億6千6百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定が減少しましたが、利益剰余金が増加したこと等により9億6千1百万円増加し、96億2千7百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は全体としては緩やかな回復基調ではあるものの、米国の自国第一主義に伴う貿易摩擦、英国のEU離脱問題、中国等新興国経済の減速に加えて、中東や朝鮮半島における地政学的リスク等、先行き不透明な状況であります。わが国経済も、世界経済の変調や急激な為替・株価の変動に伴う影響が懸念される状況であります。

このような環境下ではありますが、当社グループにおきましては、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し、修正計画の達成に注力してまいります。現時点におきましては、2018年10月26日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,395,670	4,432,293
受取手形及び売掛金	8,141,999	8,769,167
商品及び製品	921,627	1,324,581
仕掛品	1,236,363	1,589,034
原材料及び貯蔵品	1,218,739	1,450,859
その他	387,806	502,037
貸倒引当金	△42,514	△54,663
流動資産合計	16,259,692	18,013,310
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,477,024	2,334,938
土地	1,401,799	1,402,505
その他(純額)	575,267	550,575
有形固定資産合計	4,454,091	4,288,019
無形固定資産		
その他	400,857	384,857
無形固定資産合計	400,857	384,857
投資その他の資産		
その他	933,653	910,369
貸倒引当金	△2,120	△2,120
投資その他の資産合計	931,532	908,248
固定資産合計	5,786,481	5,581,126
資産合計	22,046,173	23,594,436
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,438,341	3,729,991
短期借入金	3,503,196	3,265,508
1年内償還予定の社債	200,000	237,500
未払法人税等	173,102	305,924
製品保証引当金	115,305	126,133
役員賞与引当金	68,625	—
その他	2,111,867	2,274,124
流動負債合計	9,610,439	9,939,183
固定負債		
社債	200,000	293,750
長期借入金	2,627,625	2,604,942
役員退職慰労引当金	182,844	191,575
退職給付に係る負債	712,204	777,247
その他	47,120	159,963
固定負債合計	3,769,793	4,027,479
負債合計	13,380,233	13,966,662

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	5,957,230	7,113,871
自己株式	△43,659	△43,670
株主資本合計	7,960,104	9,116,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,939	107,916
為替換算調整勘定	390,558	232,225
その他の包括利益累計額合計	556,498	340,141
非支配株主持分	149,337	170,897
純資産合計	8,665,940	9,627,773
負債純資産合計	22,046,173	23,594,436

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	14,641,182	18,144,775
売上原価	10,333,608	12,404,576
売上総利益	4,307,573	5,740,198
販売費及び一般管理費	3,456,099	3,863,080
営業利益	851,474	1,877,118
営業外収益		
受取利息	6,586	7,476
受取配当金	7,839	9,117
為替差益	20,169	43,939
その他	15,967	30,187
営業外収益合計	50,562	90,721
営業外費用		
支払利息	63,292	63,724
その他	17,556	12,576
営業外費用合計	80,849	76,301
経常利益	821,187	1,891,538
特別利益		
固定資産売却益	868	1,449
特別利益合計	868	1,449
特別損失		
固定資産除売却損	1,701	2,164
特別損失合計	1,701	2,164
税金等調整前四半期純利益	820,353	1,890,823
法人税、住民税及び事業税	331,126	449,432
法人税等調整額	△270,496	81,228
法人税等合計	60,629	530,660
四半期純利益	759,723	1,360,162
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	754,980	1,340,767
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,743	19,395
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,936	△58,023
為替換算調整勘定	30,466	△156,168
その他の包括利益合計	59,403	△214,191
四半期包括利益	819,127	1,145,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	808,553	1,124,410
非支配株主に係る四半期包括利益	10,573	21,560



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。なお、北中米には生産拠点が存在しないため、記載しておりません。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	9,738,414	20.4
東アジア	5,377,601	38.4
東南アジア	808,330	18.2
合計	15,924,346	25.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 金額は販売価格によっております。  
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	10,590,120	5.8	4,323,820	4.2
東アジア	6,048,682	3.5	3,007,741	6.4
東南アジア	2,130,258	88.8	608,715	66.0
北中米	233,279	20.2	105,004	227.1
合計	19,002,341	10.6	8,045,281	9.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	10,250,027	17.9
東アジア	5,777,408	35.9
東南アジア	1,912,004	31.8
北中米	205,334	△15.6
合計	18,144,775	23.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。